

細胞診検査

細胞診検査はフォトサーベイを実施致します。

1. 概要および試料内容

設問は全部で16問です。評価対象問題が15題、非評価対象問題（教育問題）が1題です。

各設問には3枚のフォトがあり、原則パパニコロウ染色です。

設問ごとの年齢、性別、採取法等を参考の上、回答して下さい。

Giemsa：ギムザ染色、HE：ヘマトキシリン・エオジン染色

2. 回答方法および注意事項

- 各設問文をよく読み、サーベイ写真に最も適当と思われる判定および病変・細胞を選択肢（A, B, C, D, E）から回答して下さい。ただし、設問1～2はベセスダシステム2014準拠子宮頸部細胞診報告様式(NILM, ASC-US, ASC-H, LSIL, HSIL, SCC, AGC, AIS, Adenocarcinoma, Other malig.)から一つ選択してください。
- 出題に使用している写真の転用は禁止します。
- 専門医と共に回答して下さい。
- 回答に対して追加の意見などがありましたら備考欄に記入して下さい。

3. フォトサーベイ設問

設問1. 婦人科 17歳 女性 子宮腔部擦過

臨床所見：腫部びらん

NILM, ASC-US, ASC-H, LSIL, HSIL, SCC, AGC, AIS, Adenocarcinoma, Other malig.

設問2. 婦人科 43歳 女性 子宮腔部擦過

臨床所見：貧血

NILM, ASC-US, ASC-H, LSIL, HSIL, SCC, AGC, AIS, Adenocarcinoma, Other malig.

設問3. 婦人科 55歳 女性 子宮内膜擦過

臨床所見：不正性器出血

A. 内膜間質破綻 B. 子宮内膜異型増殖症 C. 類内膜癌 D. 漿液性癌 E. 癌肉腫

設問4. 婦人科 49歳 女性 子宮内膜擦過

臨床所見：不正性器出血

A. 内膜間質破綻 B. 子宮内膜異型増殖症 C. 類内膜癌 D. 漿液性癌 E. 癌肉腫

設問 5. 呼吸器 33 歳 男性 縦隔リンパ節穿刺

臨床所見：縦隔リンパ節腫脹、ぶどう膜炎

- A. 結核症
- B. サルコイドーシス
- C. 腺癌
- D. ホジキンリンパ腫
- E. 非ホジキンリンパ腫

設問 6. 呼吸器 80 歳 男性 気管支擦過 LBC

臨床所見：異常陰影

- A. 基底細胞
- B. 腺癌
- C. 扁平上皮癌
- D. 小細胞癌
- E. 非ホジキンリンパ腫

設問 7. 体腔液 59 歳 男性 胸水

臨床所見：胸水貯留

- A. 反応性中皮細胞
- B. 腺癌
- C. 扁平上皮癌
- D. 小細胞癌
- E. 中皮腫

設問 8. 体腔液 72 歳 女性 胸水

臨床所見：胸膜肥厚、乳癌の既往

- A. 反応性中皮細胞
- B. 腺癌
- C. 扁平上皮癌
- D. 小細胞癌
- E. 中皮腫

設問 9. 泌尿器 39 歳 男性 自然尿

臨床所見：血尿

- A. ウィルス感染細胞
- B. 尿細管上皮細胞
- C. 低異型度尿路上皮癌
- D. 高異型度尿路上皮癌
- E. 扁平上皮癌

設問 10. 消化器 70 歳 男性 膵臓 EUS-FNA

臨床所見：膵尾部腫瘤

- A. 膵管上皮細胞
- B. 腺房細胞
- C. 浸潤性膵管癌
- D. 腺房細胞癌
- E. 充実性偽乳頭状腫瘍

設問 11. 甲状腺 80 歳 男性 甲状腺穿刺吸引

臨床所見：30mm 大腫瘍

- A. 橋本病
- B. 腺腫様甲状腺腫
- C. 膨大細胞腫瘍
- D. 乳頭癌
- E. 未分化癌

設問 12. 乳腺 40 歳 女性 乳腺穿刺吸引

臨床所見：C 領域に 11mm の低エコー域

- A. 乳腺症
- B. 乳管内乳頭腫
- C. 浸潤性乳管癌
- D. 浸潤性小葉癌
- E. アポクリン癌

設問 13. その他 55 歳 男性 耳下腺穿刺吸引

臨床所見：耳下腺腫瘍

- A. ワルチン腫瘍
- B. オンコサイトーマ
- C. 腺房細胞癌
- D. 唾液腺導管癌
- E. 扁平上皮癌

設問 14. その他 8 歳 男性 頸部リンパ節捺印

臨床所見：リンパ節腫大

- A. 反応性リンパ節過形成
- B. ランゲルハンス細胞組織球症
- C. 濾胞性リンパ腫
- D. ホジキンリンパ腫
- E. 神経芽腫の転移

設問 15. その他 60 歳 女性 鞍上部腫瘍・圧挫

臨床所見：複視、下垂体腫瘍の疑い

- A. 下垂体神経内分泌腫瘍／腺腫 B. 頭蓋咽頭腫 C. 髄膜腫 D. 脊索腫 E. 転移性粘液癌

非評価対象問題（教育問題）です

教育問題 9ヶ月 男児 精巣腫瘍・圧挫

臨床所見：血清 AFP 6,793ng/ml

- A. 成熟奇形腫 B. 平滑筋腫 C. セミノーマ D. 卵黄嚢腫瘍 E. 横紋筋肉腫

問い合わせ先：自治医科大学附属さいたま医療センター 加藤 智美

TEL: 048-640-4018

MAIL: kato.tomomi@jichi.ac.jp